

影響を及ぼすものである。この見地に立ち、國家的、國防の最重要産業の國營主義を堅守して、本春一月より前後四ヶ月に亘り、八幡製鐵所全従業員は一齊に聯起し日本労働組合會議加盟企團の熱烈なる支持の下に所謂、製鐵官民合同反對闘争を最効果的に戦ひ抜き日本製鐵株式會社法制定並びに同新會社設立手續の過程の中に製鐵所全従業員の既得労働條件福利共済施設の確保は素より全従業員の製鐵國營の信念を強力に反映せしめ得てゐるのであるが、新會社成立後の經營當者の方針如何に依つては、日本製鐵株式會社法の眞の精神は全く抹殺され、斷じて資本家階級の私利我欲追求専一に經營されぬとは断定し得ない。國家的、國防の最重要産業を資本家の營利第一主義的經營に壊滅させることは製鐵所全従業員の直接生活に及ぼす壓迫、迫害は勿論、國家全産業並に国民生活全般を打撃する危險に就いては、既に、あらゆる物質的、精神的犠牲を以て戰つた製鐵所全従業員の火の様な製鐵官民合同反對闘争の主張に懲しても明白である。茲に本案實現の具体的方針として

## (イ) 財閥代表の社長就任に絶対反対し

(ロ) 新會社の經營要路に當る者は、會社在中は社員としても、會社退職後は直ちに商工省の官吏へ還元される途を開きその身分に國家性を確保する制度を確立せしめて、徒に資本家本位の經營に追随させず實に國家的見地よりその任に當らしめ

## (ハ) 重役會議には必ず従業員の推薦する者を參加せしめて、その決議執行に參與し、全従業員の製鐵國營の信念を強く反映せしめ

(ニ) 新會社の勞動行政決定機關に従業員代表を參與せしめ、日本製鐵株式會社法の眞の精神に沿ひ得るよう監視監督し以て、眞に國家國防的見地より日本製鐵株式會社を經營することを要求するのである。

新委員へ一任し日本労働組合議並に日本製鐵従業員組合と協力して本案の精神を徹底的に實現せしめる具體案を講ぜしむ。

## 第三號議案 漁撈労働者組織擴大に關する件

日本海員組合門司支部提出  
日本海員組合戸畠支部提出

## 實行方法

漁撈労働者、就中トロール船員、手縄船員の勞働狀態は常に生命の危險を感じ、陸上勞働者の想像も及ばざる過酷以上の慘酷を極めてゐるものである。しかも、その享けるところの待遇はこの過酷なる勞働の質量とは到底比較にならぬ劣悪なものであるにかゝらず、これ等漁撈労働者の待遇が改善向上の曙光を仰ぎ見る能はざるのみではなく稍々もすれば却つて益々劣悪底下される傾向にあるは畢意、漁撈労働者が強固なる組織を有さざる事實に由因するのである。かゝる海上労働階級の待遇劣悪の弱点は只に、漁撈労働者獨りの生活生命の苦難に留まらず、他の海上労働大衆の脅威を醸成するものであるが故に、茲に漁撈労働者の組織を擴大強化してその生活權の確立を圖ると共に海上労働大衆全般の生活安定を期せんとするのである。

## 實行方法

新委員會は海員組合と協力して漁労労働者の組織、宣傳的具体的戰術を立案し本案の趣旨の貫徹に全力を盡す。

## 第四號議案 鎌山労働者の徹底的保護並びにその賃金値上げ闘争に關する件

日本労働總同盟九州聯合會提出

## 理由

陸上労働者の中でも最も劣悪な労働條件を背負はされ、最も殘酷な待遇を強制されてゐるのは鎌山労働者である。殊に九州地方の多くの炭鉱資本家は相手の暴力を亂用して坑夫大衆を人間並み以下に酷使し、日常生活の上に加へられる暴虐なる壓迫、迫害は言語に絶し、坑夫大衆は不斷にその生命、身體の保全にさへ脅威を受けてゐる。その一例を炭鉱の瓦斯爆發事件に於けるに於ける一年間の瓦斯爆發で失はれる人命は滿洲事變の全犠牲者の數に優ることが統計の上に明示され、福岡鎌山監督局さへも炭鉱資本家の災害豫防設備の不備、不完全を認め、鎌山監督局の豫算の現在額が倍加されるなれば、その觀察、監督を徹底せしめて、坑夫災害の現在數を半減せしめると確言してゐる程である。われ等は坑夫の直接人命に關する災害防止設備の觀察、監督の徹底を期する鎌山監督局の費用を資本家に全額負擔せしめて坑夫の身體、生命の保全を圖らむとするものである。